



北海道中札内高等養護学校 コミュニティ・スクール通信

中札内高等養護学校
CS(学校運営協議会)事務局
発行日:令和7年8月25日

令和7年度 北海道中札内高等養護学校 学校運営協議会

	委員	所属
1	氏家 佑介	中札内教育委員会 教育次長補佐
2	高桑 佐登美	中札内村役場 福祉課長
3	下浦 強	中札内村役場 総務課長補佐
4	細岡 一男	社会福祉法人ポロシリ福祉会 共同生活援助事業所 グループホーム中札内 管理者
5	吉倉 孝尚	中札内村商工会 会長
6	濱本 英生	6区町内会 会長
7	杉江 茂	中札内高等養護学校援護会 会長
8	藤田 勝彦	中札内高等養護学校援護会 理事
9	鳥倉 華以	地域住民
10	川股 美陽子	中札内高等養護学校 PTA会長

学校長
佐藤 貴雄

事務局
渡部 一博 (教 頭)
山田 芳範 (事 務 長)
小田原峰広 (総務部長)
島 由佳 (教務部長)
齊藤 真美 (進路指導部長)
吉井季世子 (寮務主任)



令和7年度第1回コミュニティ・スクール(学校運営協議会)開催

6月17日(火)、今年度1回目の学校運営協議会を本校会議室にて開催いたしました。7名の委員の皆様にご出席いただき、教育活動や学校課題についてご説明しました。概要についてお知らせいたします。(詳しい内容につきましては、記録及び説明資料をご覧ください。)

1 グランドデザインについて

佐藤校長より、今年度のグランドデザインについてご説明しました。教職員について「できるようになること」と「どのように働くか」を明言していることが今年度の特長です。教職員が生徒の身近な大人としてロールモデルとなること、教職員のウェルビーイングをめざします。キーワードは「笑顔」、笑顔で働くことを大切にします。

2 学校課題について

学校課題として、物価高騰による給食会計の大きな赤字、生徒指導の現状の2つを挙げ、山田事務長と渡部教頭よりご説明しました。生徒指導については、社会の大きな変

化により生徒の実態も複雑化していること、実態を把握し適切な指導を行うための教職員の専門性向上が課題であること等をご説明しました。校長より、課題解決に向けて教職員のスキルアップをめざし、プチ研修や面談の充実、初任者層やミドルリーダーの意識改革、寄宿舍と学校の連携強化の取り組みを進めていくこと、ポジティブに思考し、小さなところから少しずつ継続的に取り組んでいくことをお示しました。

3 クラウドファンディング事業「花と緑の村づくり」について

3年目を迎えた本事業について、小田原主幹教諭よりご説明しました。鉄道公園での植栽活動、寄せ植え講習会への協力などに取り組んでいます。インスタレーションは、道の駅での展示がきっかけとなって、さまざまな場所での展示が実現しました。地域とつながりながら教育活動を進めていることが本校の強みであることを再確認しました。

4 インクルーシブな学校運営モデル事業について

3年計画の2年目となる本事業について、渡部教頭よりご説明しました。更別農業高校と本校の生徒がオンラインや来校により共に学習する様子を動画でお知らせしました。本事業の目的が学校での取り組みにとどまらず、共生社会の実現であること、今後もCSの皆様と共有してご意見をいただくことを確認しました。本校ホームページで情報を発信しておりますので、ぜひご覧ください。

5 学校いじめ防止基本方針について

林生徒指導部長より、いじめ防止の取り組みについてご説明し、令和6年度のいじめの認知件数と解決の状況、今年度1回目のいじめアンケート結果についてお示しました。困ったときに相談しやすい環境づくりとして、昨年度より「相談週間」を設け、担任に限らずさまざまな教員と面談をできる機会を設定しています。小さな変化を見逃さないこと、周囲の生徒も含めた丁寧な聞き取りを行っていくことをご説明しました。

～意見交流より～

◇日頃、地域とかかわりを持っていただき、貢献していただいているのがありがたい。

◇学校の課題がわかった。デジタルネイティブ世代で動画を長く見ているという話があったが、



花づくりで住民とかかわったり、すごいねと言ってもらったり、子どもたちからお兄さんお姉さんと言われたり、そういうリアルな体験は絶対に残っていくのではないかと思います。CSとしてそういうところで協力ができればなと思った。

- ◇インスタレーションがいろいろなところに旅立って展示されているのがすごいと思う。
- ◇校長先生がおっしゃった「笑顔」という一言、とても大事だと思う。
- ◇いじめの問題については、ニュースでもよく出ているが、エスカレートすると自殺などに進んでしまうので、アンケートなど大事に取り組んでいただきたい。
- ◇学校の先生同士の関係、生徒と先生の関係、生徒と地域の関係といろいろな課題があると分かった。解決方法をいろいろ考えていて、一企業で働いている者としては頭が下がる。
- ◇6区と養護学校のつながりが今ほとんどないので、もう少し何かできればなと感じた。
- ◇いじめについて、誰にも相談しない生徒は、心の中でかわせているのかな、卒業まで我慢すればよいと感じているのかな、ということが気になった。
- ◇地域とのかかわりが活発で、よい学校に育ってきたなと思う。これからはいろいろな経験をたくさんさせてあげてほしい。
- ◇学校のことを知れて勉強になった。ネガティブな話題には衝撃も受けた。保護者は詳しくは知らないと思う。先生方が真摯に向き合ってくださっていることに感謝している。

学校運営協議会の目標及び方向性に関する意見の集約について

CS がスタートしてからの4年間で、状況も変化しています。それをふまえて、CS の目標や方向性について確認をしていきたいと思います。後日、アンケートをお配りいたしますので、ぜひ多くのご意見をお寄せください。アンケート結果を基に、委員のみなさんで熟議しながら進めていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

「花と緑のコンサート」開催！

7月13日(日)、文化創造センターハーモニーホールにて開催しました。約200人のお客様にご来場いただき、クラウドファンディング事業について生徒代表からご報告しました。コンサートでは、農業科の花で美しく飾られたステージで、帯広交響楽団が花や緑にまつわる曲や親しみやすい曲を演奏しました。ピータンも登場し、一緒に歌って踊って、大変盛り上がりしました。



インスタレーション展示

☆日高山脈の森をホテルに作ろう

- ・7月18日～8月31日
- ・ホテル日航ノースランド帯広

☆日高山脈の動物たちと

ナウマンゾウパネル展

- ・7月2日～9月29日
- ・忠類ナウマン象記念館

